

3. 修正の理由

当第1四半期の連結業績は、ITインフラ流通事業において、企業向けでは情報通信業、製造業を中心に需要が拡大し、官公庁向けにおいても大型IT投資案件の受注獲得により、売上が拡大しました。今後も2025年10月に予定されるWindows10のサポート終了に伴うPCのリプレース需要が予想されることにより売上高の予想を修正します。一方で、利益率は複数の大型案件での競争激化により一時的に低下しておりますが、第2四半期以降は回復の見通しであることから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の予想については据え置きとしております。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なることがあります。

以上